

お知らせ

ギャンブル等依存症問題に関するパネル展を開催します ～依存症問題について考えるきっかけにしませんか？～

中国財務局では多重債務相談窓口(※)を設置しています。相談者の中には、ギャンブル等依存症が原因で多重債務に陥ってしまう方もいらっしゃいます。

毎年5月14日から20日は「ギャンブル等依存症問題啓発週間」となっており、国や地方公共団体をはじめ関係団体が連携し、全国各地で啓発事業や広報活動を行っています。

その一環として、中国財務局は、広島県立総合精神保健福祉センター、広島市精神保健福祉センター及び日本貸金業協会広島県支部と連携し、昨年度に引き続きパネル展を開催します。

ギャンブル等依存症とはどのような病気なのか、依存症についてどこに相談したらよいかなどについてご紹介するパネルを展示するほか、依存症問題等について理解を深めていただくためのリーフレット等も配布します。

本パネル展をきっかけに、昨今、社会問題となっているギャンブル等依存症問題について知っていただければと思います。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

日時	令和8年5月13日(水) 12時～5月27日(水) 12時
場所	アクア広島センター街8階 広島市消費生活センター 展示コーナー 広島市中区基町6番27号 開館時間 10:00～18:00
主催	中国財務局、日本貸金業協会広島県支部

※中国財務局多重債務相談窓口

電話番号：082-221-9206（直通）

相談時間：月曜日～金曜日 9時～12時、13時～17時
（土日祝日及び12/29～1/3を除く）



中国財務局金融監督第三課
マスコットキャラクター
「うさぎの金三(きんさん)」

【お問い合わせ先】

中国財務局金融監督第三課

電話：082-221-9221（代表）